



いなむら

稲村ひさお 道政だより

2015年 冬号

発行

稲村ひさお事務所
砂川市晴見3条北10丁目9番4号
TEL・FAX 0125-54-3385

覚悟をもって真っ向勝負！

新年明けましておめでとうございます。
皆様には健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私の2期目の任期も残りわずかとなりました。初めて北海道議会議員の議席をいただいて以来、本当に多くの皆様から心温まるご支援を賜り、深く感謝とお礼を申し上げます。

私は、安心して暮らせる空知、元気が出る空知、をモットーに活動を続けてまいりました。道議会の中でも重要な役職を仰せつかるようになり、空知のみならず道内各地の課題やあらゆる行政分野の問題にも深く関わることができました。

しかし、現在の道政は、皆様からいただいた切実な声を反映できていません。解決しなければならない課題は山積しているのです。私は、今後も覚悟を持って、こうした課題に真っ向から勝負します。引き続き、変わらぬご指導・ご鞭撻と、さらなるご意見をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が皆様にとってご健勝で幸多き一年となりますようお祈り申し上げます。



本年もどうぞよろしくお願いいたします

北海道議会議員 稲村 久男

事務所開き

1月31日(土) 午前11:00～
砂川市地域交流センター ゆう
(砂川市東3条北2丁目3番3号)
お問合せ：0125-74-5857

稲村ひさおと明日の道政を拓く会では、4月の北海道議会議員選挙における稲村ひさおの3期目必勝に向けて、左記のとおり「事務所開き」を開催します。

ぜひ、多くの皆様にお越しいただき、稲村ひさおに激励を賜りますようご案内申し上げます。

稲村ひさおと明日の道政を拓く会
会長 長沢 徹



地域医療・福祉

医療・福祉の充実は、道民の切実な願いであり、私にとっての最重点課題です。私は、地域の病院や医療・福祉に携わる方々の声も聞きながら、病院における医師等の確保や病院間の連携・協力、公立病院に対する財政支援、福祉サービスとの連携を積極的に進めてきました。

今後も、医師・看護師等の確保や病院間の連携を進めて地域医療を確保するとともに、超高齢社会に対応した福祉サービスの充実を図ります。

雇用

私の道議会における議席は、空知に働く労働者、空知に暮らす生活者の議席です。これまで、様々な業種の企業やそこで働く皆様との意見交換を重ね、道議会では緊急雇用創出事業や求職者就職支援センターの充実、労働環境の整備などを訴えてきました。

今後も、道に対して地元企業への支援や育成、就労支援の充実などを働きかけ、雇用の確保、労働環境の整備・改善に取り組んでいきます。

住民サービス・自治体財政

住民サービスを守るためには、自治体財政を安定化しなければなりません。特に空知管内には、財政難に苦しむ市町村が多くあります。私は、道議会でも市町村に対する補助金などの財政支援を約束させるとともに、産炭地議員連絡協議会の会長として産炭地の市町長や議員とともに国に交付税の確保などを要請してきました。

今後も、きめ細かい住民サービスを提供できるように、市町村への財政支援を強化していきます。

子育て・教育

親にとって子どもは何よりも大切です。同じように、社会にとって子どもは何よりの宝です。私は、道議会において、子育てや教育にかかる保護者負担の軽減策を提言したり、公立校適正配置計画や学力テストの問題点を指摘してきました。

今後も、子育てに励む保護者の皆様、学校現場で教育に向き合う教員の皆様の悩みや不安をお聞きしながら、子育て環境の整備、教育格差の解消をめざします。

農林業・工業・商業

地域が元気になるためには、産業の活性化が欠かせません。私は、道議会でも農業経営の安定化に向けた道の指導体制の整備や産業活性化策を提言してきました。

今後も、空知の産業の特性や観光資源を活かし、新たな空知ブランドの創出や企業誘致に努めます。また、TPPは農林業に重大な影響を及ぼす問題であり、国民合意なきTPP交渉は許されません。引き続き、道内への影響阻止と情報の提供を求めていきます。

防災・消防

災害や事故、急病から住民を守るために、防災・消防機能をさらに高める必要があります。私は、道に対して、住民が災害に備えることができるよう市町村の防災計画や避難計画の策定支援を進めさせるとともに、消防活動をスピーディーに行うための消防無線デジタル化や消防広域化検討地域への支援を確約させました。

今後も、災害に強い空知をめざすと同時に、いざという時に頼りになる消防体制を築いていきます。

平和

平和は私たちが安心・安全に暮らすための根幹です。自民党が世論を無視して閣議決定した集団的自衛権の行使や憲法改正のもくろみは、戦後国民が守ってきた平和憲法をくつがえす極めて危険なものです。私は、「平和憲法を守る空知の会」副代表として、街頭宣伝などで憲法と平和の理念を訴えてきました。

今後も、関係団体の皆様や国会議員などと連携して、戦争のない平和な社会を守る活動を続けます。

北海道の行財政

北海道の課題解決に共通する最大の問題点は、北海道自体の財政難にあります。私は、高橋知事に行財政運営の改革を迫る一方、道民にとって身近で重要な機関である道立病院や農業改良普及センター、道立試験研究機構などの体制強化を求めてきました。

今後も、財政難の克服や行政体制の見直し、職員が真に道民のためにやりがいを持って働くことができる環境づくりを追求していきます。



【経歴】

昭和30年 砂川生まれ
昭和49年 砂川南高校卒業
昭和49年～ 砂川市職員
平成11年～ 砂川市議会議員
平成19年～ 北海道議会議員

【主な役職】

産炭地議員連絡協議会 会長
民主党北海道第10区総支部 幹事長
政策審議会 筆頭副会長
議会対策委員会 委員長
医療関係議員連盟 事務局長